

令和5年度災害時に備えた社会的な重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金（災害時に備えた社会的な重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業のうち石油製品利用促進対策事業に係るもの）の実施体制について

令和5年5月11日
資源エネルギー庁
資源・燃料部
石油流通課

令和5年度災害時に備えた社会的な重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金（災害時に備えた社会的な重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業のうち石油製品利用促進対策事業に係るもの）について、一般財団法人エルピーガス振興センター（法人番号：5010405009449）に交付決定（令和5年4月3日）を行った。事業に係る実施体制は以下のとおり。

○事業概要

本事業は、大規模災害時等で系統電力や都市ガスの供給が途絶した際に、社会的な重要インフラ施設の機能を維持するため、石油ガス災害バルク等の設置に要する経費に対して、当該経費の一部を助成する事業を行う民間団体等に対して補助を行うもの。これにより、災害時にも機能を維持することが必要な避難所や避難困難者が生じる施設等における石油製品の安定供給の確保を図ることを目的とする。

○本事業における委託・外注費率

委託・外注費の契約金額（実績報告書時は実績金額）の総額÷事務局業務（経費）における補助金交付申請額（実績報告書時は補助金充当額（実績額））の総額×100により算出した率

25.4%

実施体制図

実施体制（税込み100万円以上の契約。請負その他委託の形式を問わない。）

事業者名	交付先との関係	住所	契約金額(税込み)	業務の範囲
事業者A未定	外注先	—	6,000,000円	災害バルクの普及推進を目的とした展示会に出展するための企画、会場設営費及びPV等作成費
事業者B未定	外注先	—	2,600,000円	災害バルクの普及推進のWEB版作成費（企画、デザイン等及び諸費用）
事業者C未定	外注先	—	1,500,000円	H29～災害バルク補助金交付先へのアンケート調査費
事業者D未定	外注先	—	1,000,000円	災害バルク広報としてWEB版設置事例集（令和4年度実績15件）の作成

補助事業者：一般財団法人エルピーガス振興センター

事業者A未定

事業者B未定

事業者C未定

事業者D未定